



# 昭和小 第9号

校長室便り  
文責  
生田 文明

## 楽しい夏休みに



いよいよ明日から三十九日間の夏休みに入ります。今年、いつもより三日短い夏休みですが、いつの時代も子どもたちにとっては、楽しい夏休みです。今年も健康・安全に心がけ、思い出に残る、有意義な夏休みにしてほしいと思います。

そこで、一学期の終業式には、次の四つのことを子どもたちと約束しました。

①規則正しい生活をする。②いろいろな体験を進んですること。③たくさん本を読むこと。④夏休みの目標を必ずやり遂げること。

学校では、やる気・勇気・根気で主体的に活動できる子どもを目指しています。夏休みは、それを実践する絶好の機会です。家庭・地域で過ごすことが多くなる夏休みだからこそ、家族の一員として、子どもたちが自らできること考え、また、家族との話し合いをとおして、いろいろな事にチャレンジする、チャレンジできる夏休みにしてほしいと思います。健康・安全面を含め、子どもたちの豊かな体験のために、家庭・地域の皆様のご指導・ご支援・ご協力をよろしくお願

いいたします。

八月二十九日（水）の始業式では、夏に鍛えられ、たくましくなった子どもたちとの再会を楽しみにしています。



## 交流会（八代支援学校・昭和保育園）

六日（金）に八代支援学校と、十八日（水）に昭和保育園との交流会を行いました。

八代支援学校との交流会では、まず、本校の三・四年生が、運動会で演じた「花笠音頭」を踊り、支援学校からは、「元気元気のマーチ」の歌と踊りのプレゼントがありました。

その後、三・四年生が、支援学校のお友達と一緒に楽しく遊ぶために考えた、ボーリングや折り紙、風船バレーをとおして交流を深めました。

また、昭和保育園との交流では、十人のスミレ組の年長さんが、一・二年生と一緒に水遊びを楽しみました。

小プールで、手をつないでかけっこをしたり、ジャンケン列車をしたり、一年生手作りのおもちやで遊んだりして、楽しいひとときを過ごすことができました。

来春には小学生となるスミレ組の皆さん、また遊びに来てくださ

## 市音楽会に向けて

市音楽会に向け、五月下旬から、市教育サポートセンター吉田先生のご指導を仰ぎながら、練習を積み重ねてきました。

今年、斉唱「赤い屋根の家」合奏「生命のいぶき」の二曲を披露



します。初めて鍵盤ハーモニカを演奏する一年生。また、他学年の児童も自分のパートを正確に演奏できるように、朝の時間や休み時間を利用して、個人練習を頑張ってきました。



**\*八代市小・中・特別支援学校音楽会**  
一、日時 平成三十年七月二十六日（木）  
開場：八時十分 開演：九時  
\*本校はプログラム二番です。  
二、会場 八代市厚生会館

## 親守詩の募集

一学期末の授業参観時にお知らせしましたように、今年度も親守詩（おやもりうた）を募集します。

親守詩とは、子どもが、五・七・五で、親が七・七でつないで作る「感謝」と「親心」を表現した親子の「キャッチボール」短歌です。作品づくりを通して、さらに親子の絆を深めていただきたいと思います。

八月二十九日（水）の始業式の日、作品を担任まで、ご提出ください。

詳細につきましては、七月二十日（金）終業式の日配付しました作品募集案内をご参照ください。

※心温まる作品を待ちしています。